

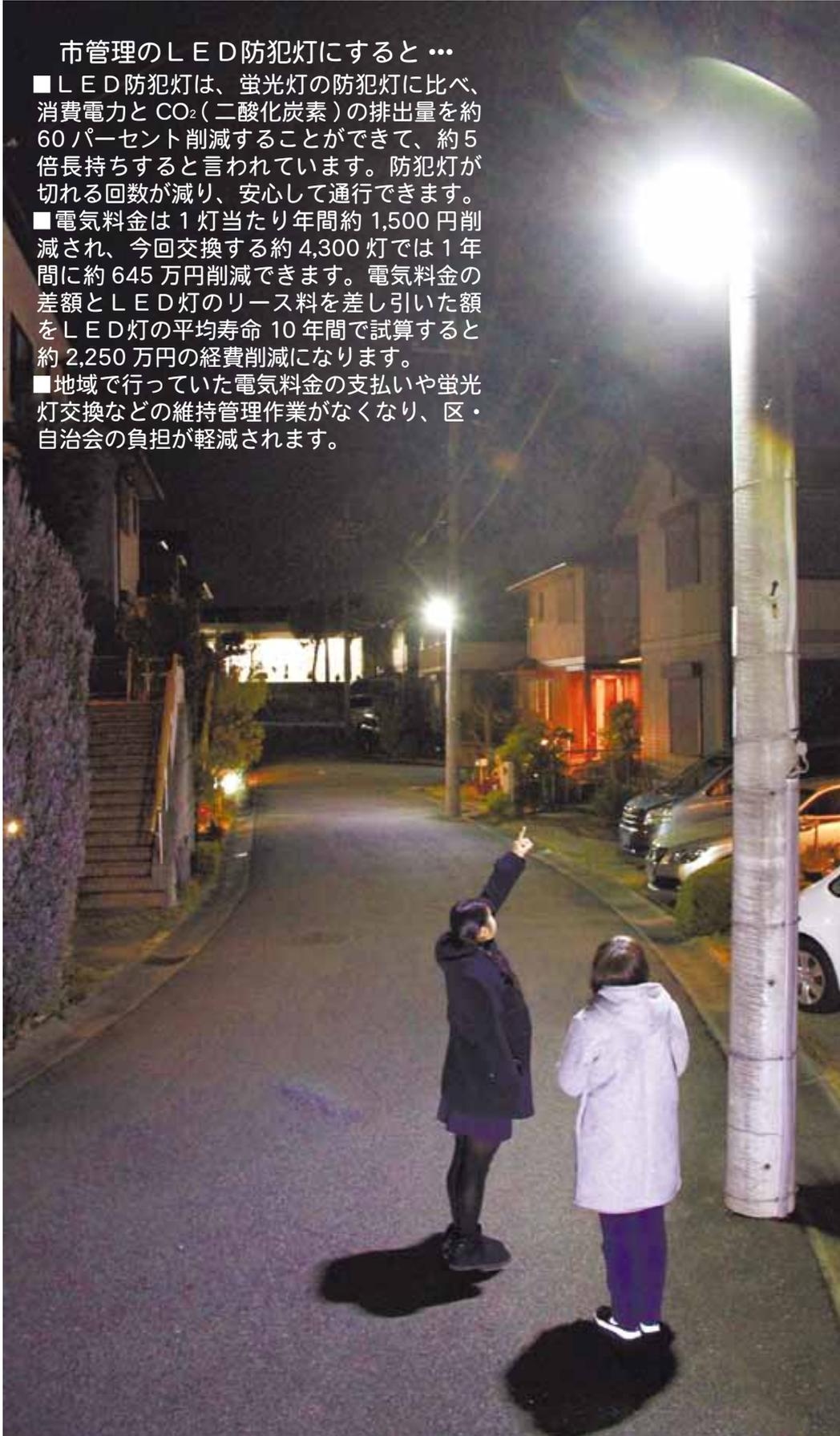


発行／三田市役所 〒669-1595 兵庫県三田市三輪 2-1-1 ☎079-563-1111(代表) 編集／秘書広報課 ☎079-559-5040 FAX079-563-1366

ホームページアドレス <http://www.city.sanda.lg.jp/> 携帯用アドレス <http://www.city.sanda.lg.jp/mobile/> フェイスブックアドレス <http://www.facebook.com/sandacity/>

市管理のLED防犯灯にすると...

- LED防犯灯は、蛍光灯の防犯灯に比べ、消費電力とCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出量を約60パーセント削減することができ、約5倍長持ちすると言われています。防犯灯が切れる回数が減り、安心して通行できます。
- 電気料金は1灯当たり年間約1,500円削減され、今回交換する約4,300灯では1年間に約645万円削減できます。電気料金の差額とLED灯のリース料を差し引いた額をLED灯の平均寿命10年間で試算すると約2,250万円の経費削減になります。
- 地域で行っていた電気料金の支払いや蛍光灯交換などの維持管理作業がなくなり、区・自治会の負担が軽減されます。



LED化を推進

市では、安全安心のまちづくりの一環として、区・自治会が設置する防犯灯へ

これまで区・自治会で維持管理をしていた防犯灯を市の管理に変更するとともに、市内全域の防犯灯をLED(発光ダイオード)灯に交換しています。地球温暖化や省エネ対策に効果の高いLED灯は、歩行者の安全確保と犯罪防止のために、暗い夜道を明るく照らします。

LED防犯灯が照らす安全安心のまち

の補助制度や街路灯の整備を進めてきました。事故や犯罪を未然に防ぐために、通学路や生活道路に約8000灯の「防犯灯」を、車道や歩道に約11000灯の「街路灯」を設置しており、長寿命で地球環境に優しく電気料金も削減できるLED灯に順次交換し、市民の皆さんがより安心して生活できるまちづくりを進めています。

今回、地域の「防犯灯」を市へ移管するにあわせて、LED化されていない蛍光灯タイプの約4300灯を10年間のリース方式でLED灯に交換します。工事は2月末までに完了する予定です。ご自宅近くの防犯灯をご覧いただき、明るくなったまちを実感してください。もしも、防犯灯・街路灯が点灯しないときは... 防犯灯や街路灯に、順次「管理票」を張り付けていきます。不点灯や点滅などの異常を見かけたときは、電柱や照明柱に張り付けられている管理票に記載の電話番号にご連絡をお願いします。 ※管理票に記載の連絡先へ「管理番号」をお伝えください。 問い合わせ 危機管理課(559-5057 FAX 559-1254)

市長の「ほっとトーク」

森のひと言

未来の三田を担う若者へ

2月3日、市内6校19人の高校生が参加し、市役所6階の議場で第3回高校生議会を開催しました。私をはじめ市の幹部に、日常生活から感じる地域の課題についての鋭い質問や、三田のまちづくりについての斬新な提案をいただきました。今回は、綿密な準備の機会を設けたこともあり、再質問が相次ぎ、答弁者が緊張する場面もありました。今後とも未来を担う若者には政治や社会への関心を高めてもらうとともに、三田への愛着を深めてもらう機会をつくっていきたいと思います。そして三田で学ぶ全ての高校生が「進取の精神と共生の心」を持つ人間へと成長してくれることを願っています。

今私から、高校生をはじめ若者に伝えたい言葉があります。それは、約80年前に少年少女向けに発行された『君たちはどう生きるか』(吉野源三郎著、株式会社マガジンハウス)という本の言葉です。その本の最終章に、主人公のコペル君が次のように書きつづっています。「僕は、すべての人がおたがいによい友だちであるような、そういう世の中が来なければいけないと思います。人類は今まで進歩してきたのですから、きつと今にそういう世の中に行きつくだろうと思います。そして僕は、それに役立つような人間になりたいと思います。」当時の戦争へ進んでいった日本の中の良識ある言葉として大切にしたいメッセージです。

三田市長 森 哲男

人口と世帯の動き

人口 113,334人 男 55,093人 女 58,241人 世帯数 45,758世帯 -2月1日現在- 前月比(109人減) (47人減) (62人減) (38世帯減) ( )内は前月比

17 秘 8-008 他



再生紙を使用しています